

舞鶴工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	国語国文Ⅱ
科目基礎情報					
科目番号	0205		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	一般科目		対象学年	4	
開設期	後期		週時間数	2	
教科書/教材	特定の教科書は用いない。適宜,レジュメ等を配布する。原稿用紙等は講義中に配布する。				
担当教員	畑 恵里子				
到達目標					
1 図書館やインターネットの適切な検索方法や利用方法を習得し,信頼できる情報を識別できる。 2 情報を収集し,問題を適切に分析した上で,4000字程度のレポートを作成できる。 3 他者のプレゼンテーションやレポートに対して,建設的な意見を表明できる。 4 問題を適切に分析した上で,4000字程度のレポートを作成できる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	図書館やインターネットの適切な利用方法を習得し,信頼できる情報を識別できる。		図書館やインターネットの適切な利用方法を習得し,信頼できる情報を識別できると認められる。		図書館やインターネットの適切な利用方法を習得し,信頼できる情報を識別できない。
評価項目2	情報を公平かつ適切に収集し,整理できる。		情報を公平かつ適切に収集し,整理できると認められる。		情報を公平かつ適切に収集し,整理できない。
評価項目3	他者のプレゼンテーションやレポートに対して,建設的な意見を表明できる。		他者のプレゼンテーションやレポートに対して,建設的な意見を表明できると認められる。		他者のプレゼンテーションやレポートに対して,建設的な意見を表明できない。
評価項目4	問題を適切に分析した上で,4000字程度のレポートを作成できる。		問題を適切に分析した上で,4000字程度のレポートを作成できると認められる。		問題を適切に分析した上で,4000字程度のレポートを作成できない。
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 (E)					
教育方法等					
概要	ピア学習を念頭に,学生間の相互学習や相互添削を導入する。各自自由にテーマを定め,情報を収集し,口頭発表の技術を学ぶ。かつ,レポート執筆に必要な知識を習得する。				
授業の進め方・方法	演習形式を中心に授業を進める。 いずれも学生間の相互学習を主とする。				
注意点	【成績の評価方法・評価基準】 定期試験 (50%) ,小論文 (20%) ,提出課題 (30%) 等による総合評価とする。 日本漢字能力検定・日本語検定等も推奨し,級に応じて加点対象とする (上限10%) 。 上記の到達目標の到達度を評価基準とする。 【履修上の注意】 配布資料は毎回全て持参する。 辞書は毎回必携とする (紙媒体・電子媒体を問わない) 。 【定期試験の実施方法】 前期・後期ともに,定期試験 (時事問題,社会問題等) の他,小論文,提出課題を総合して評価する。 特に後期は,定期試験の他,口頭発表,質疑内容,レポート,提出課題を総合して評価する。 【学習方法】 社会への関心と疑問とを持つように心がける。 新聞を読む習慣を身に付ける。 【キーワード】 履歴書 (C.V.) ,自己紹介文 (Self-introduction sentence) , レポート (Reports) ,小論文 (Short papers) ,文章技術 (Sentence skills) 【学生へのメッセージ】 知識や情報に踊らされず,良い意味で,批判的に社会へ疑問を持ち続けてください。 この講義では,ほぼ毎回,執筆することになるため,みなさんの能動的な姿勢が特に求められます。 【科目の位置付け】 1. 先行して履修すべき科目 古文Ⅰ,Ⅱ 現代文Ⅰ,Ⅱ 総合国語ⅠA,ⅠB 総合国語ⅡA,ⅡB 2. 後で履修する関連科目 なし 3. 同時に履修する関連科目 語学関係 【連絡先】 研究室 B棟3階 (B-301) 内線電話 8904 e-mail: e.hataアットマークmaizuru-ct.ac.jp (アットマークは@にしてください)				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	シラバスの説明,インターネットの効果的な活用方法	1 図書館やインターネットの適切な利用方法を習得し,信頼できる情報を識別できる。	
		2週	調査テーマの確定と問題分析	1 図書館やインターネットの適切な利用方法を習得し,信頼できる情報を識別できる。 2 情報を公平かつ適切に収集し,整理できる。 3 他者のプレゼンテーションやレポートに対して,建設的な意見を表明できる。	
		3週	図書館利用方法の習得	1 図書館やインターネットの適切な利用方法を習得し,信頼できる情報を識別できる。 2 情報を公平かつ適切に収集し,整理できる。 3 他者のプレゼンテーションやレポートに対して,建設的な意見を表明できる。	

		4週	検索サイト活用 (CiNii,国立国会図書館H P,新聞社データベース等)	1 図書館やインターネットの適切な利用方法を習得し,信頼できる情報を識別できる。 2 情報を公平かつ適切に収集し,整理できる。 3 他者のプレゼンテーションやレポートに対して,建設的な意見を表明できる。
		5週	問題点の整理方法	1 図書館やインターネットの適切な利用方法を習得し,信頼できる情報を識別できる。 2 情報を公平かつ適切に収集し,整理できる。 3 他者のプレゼンテーションやレポートに対して,建設的な意見を表明できる。
		6週	文章構成と章立て	1 図書館やインターネットの適切な利用方法を習得し,信頼できる情報を識別できる。 2 情報を公平かつ適切に収集し,整理できる。 3 他者のプレゼンテーションやレポートに対して,建設的な意見を表明できる。
		7週	中間報告	1 図書館やインターネットの適切な利用方法を習得し,信頼できる情報を識別できる。 2 情報を公平かつ適切に収集し,整理できる。 3 他者のプレゼンテーションやレポートに対して,建設的な意見を表明できる。
		8週	中間試験	
	4thQ	9週	効果的な紙面構成 (グラフ,レイアウト等)	1 図書館やインターネットの適切な利用方法を習得し,信頼できる情報を識別できる。 2 情報を公平かつ適切に収集し,整理できる。 3 他者のプレゼンテーションやレポートに対して,建設的な意見を表明できる。
		10週	研究発表と質疑 1	1 図書館やインターネットの適切な利用方法を習得し,信頼できる情報を識別できる。 2 情報を公平かつ適切に収集し,整理できる。 3 他者のプレゼンテーションやレポートに対して,建設的な意見を表明できる。
		11週	研究発表と質疑 2	1 図書館やインターネットの適切な利用方法を習得し,信頼できる情報を識別できる。 2 情報を公平かつ適切に収集し,整理できる。 3 他者のプレゼンテーションやレポートに対して,建設的な意見を表明できる。
		12週	研究発表と質疑 3	1 図書館やインターネットの適切な利用方法を習得し,信頼できる情報を識別できる。 2 情報を公平かつ適切に収集し,整理できる。 3 他者のプレゼンテーションやレポートに対して,建設的な意見を表明できる。
		13週	研究発表と質疑 4	1 図書館やインターネットの適切な利用方法を習得し,信頼できる情報を識別できる。 2 情報を公平かつ適切に収集し,整理できる。 3 他者のプレゼンテーションやレポートに対して,建設的な意見を表明できる。
		14週	レポート執筆	1 図書館やインターネットの適切な利用方法を習得し,信頼できる情報を識別できる。 2 情報を公平かつ適切に収集し,整理できる。 3 他者のプレゼンテーションやレポートに対して,建設的な意見を表明できる。 4 問題を適切に分析した上で,4000字程度のレポートを作成できる。
		15週	相互添削と清書	1 図書館やインターネットの適切な利用方法を習得し,信頼できる情報を識別できる。 2 情報を公平かつ適切に収集し,整理できる。 3 他者のプレゼンテーションやレポートに対して,建設的な意見を表明できる。 4 問題を適切に分析した上で,4000字程度のレポートを作成できる。
		16週	期末試験	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	50	0	0	0	50	0	100	
基礎的能力	50	0	0	0	50	0	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	